

各講座のご案内

講座1 大学を活用した社会人の学び方

谷 藤 真 琴

■ 令和7年5月1日(木)18:30~20:00

概 要	「キャリアアップのため」「子育てが落ち着いたので」「昇進に必要だから」「定年して時間の余裕ができたから」など、さまざまな理由で学び直しの機会を探している方が増えています。しかし自宅や会社の近くに通いやすい大学がない場合、どのようにしたらよいのでしょうか。大学が提供するサービスの違いから、申請書類の書き方まで、社会人が今日からすぐ始められるいくつかの方法についてお話いたします。
備 考	

講座2 福沢諭吉の『学問のすすめ』を読む

大 前 義 幸

■ 令和7年5月17日(土)10:00~11:30

概 要	福沢諭吉は、明治時代に活躍した著名な思想家であり、慶應義塾大学の創設者として広く知られています。また、長年にわたり日本の紙幣の肖像として使用され、その名は広く一般に浸透しています。また彼の代表的な著作である『学問のすすめ』は、日本における啓蒙思想の先駆けとされ、当時の人々の意識改革に大きな影響を与えました。しかしながら、いまでは、その名が広く知られている一方で、実際に内容を読み、理解する機会は限られているのが現状です。本講座で『学問のすすめ』を読み直し、彼が伝えようとした理念や、日本社会に与えた変革について再評価したいと思います。
備 考	

講座3 ドローンの基礎と飛行体験

昇 高 茂 樹

■ 令和7年5月22日(木)18:30~20:00

概 要	技術の発達により運送や防災、産業などドローンを活用する場が増えてきています。本講座では、初めてドローン进行操作する人を対象にドローンの仕組みや操縦に関する規則や資格などの基礎の学習と体育館でドローンの飛行体験を行います。
備 考	初めてドローン进行操作する人を対象とします。 機材の関係上定員を2人とします。

講座4 原発事故後の経過を追う—チェルノブイリと福島の比較

河 野 暁 子

■ 令和7年6月11日(月)18:30~20:00

概 要	チェルノブイリ原発事故と福島第一原発事故の経過を比較します。現地を訪れて得た資料をもとに、講義を進めていきます。2つの事故を比較することで、原子力災害について改めて学ぶことができます。
備 考	

各講座のご案内

講座5 夏目漱石の『吾輩は猫である』を読む

大前 義幸

■ 令和7年6月28日(土)10:00~11:30

概要	<p>明治時代に活躍した夏目漱石は、東京帝国大学において英語講師を務めるとともに、東京朝日新聞において新聞小説の執筆を行うなど、多方面でその才能を発揮しました。漱石の初期作品である『吾輩は猫である』は、その冒頭の一節が広く知られているものの、作品全体の内容については十分に認知されていないのが現状です。</p> <p>本講座においては、『吾輩は猫である』を改めて精読し、冒頭部分以外の内容に着目するとともに、漱石が本作品を通じて伝えようとした主題について読んでみたいと思います。</p>
備考	

講座6 SQLによるデータベースの操作(入門)

菊池 護

■ 令和7年7月17日(木)18:30~20:00

概要	<p>データベースは、データ管理を目的として蓄積された様々な情報を指します。例えば、スポーツジムなどの会員名簿が挙げられます。このデータベースを操作するためには、操作専用の言語であるSQLを利用するのが一般的です。この講義では、SQLを利用してデータベースの基本的な操作であるデータの取得・検索を行う方法を、実際に作業しながら学んでいきます。</p>
備考	宮古短期大学部の情報処理演習室のコンピュータを利用します。

講座7 宮沢賢治の『グスコーブドリの伝記』を読む

大前 義幸

■ 令和7年8月2日(土)10:00~11:30

概要	<p>宮沢賢治は、明治時代に活躍した童話作家・詩人です。彼が生前に出版した童話は『注文の多い料理店』のみであり、それ以外の作品は死後に弟によって出版されたものです。その中でも特に異色の内容を持つ作品として『グスコーブドリの伝記』が挙げられます。本作品には、地球温暖化、作物の不作、冷害、火山の噴火といった事象が描かれており、現代の地球環境の状況を予見しているかのような内容となっています。本講座においては、『グスコーブドリの伝記』を精読し、宮沢賢治が本作品を通じて伝えようとした主題について考えたいと思います。</p>
備考	

※ 全て会場は宮古短期大学部です。

教室等は受講者数によって調整しますので、当日ご案内いたします。